



学校だより

梨の花



市川市立稲荷木小学校

HP QR コード



令和8年1月6日 第9号



「やさしく・かしこく・たくましく」
～子供が夢を持ち、仲間と共に未来を切り拓く力を育む学校～

「午年」躍動の年に…

新年、明けましておめでとうございます。新しい年が始まり、2日の夜には初雪が降りました。学校が始まる前ではありましたが、静かな年明けの雪景色は、新しい一年への期待と気持ちの切り替えを感じさせる出来事でした。

2026年、「午年」です。十二ある干支の中でも、馬は前向きなエネルギー・成功・繁栄のシンボルとして長く親しまれてきました。そして馬は「縁起が良い」ともいわれています。例えば、前に進む象徴…発展・成長・努力の実りとして、夢に向かって突き進む姿は、ポジティブなイメージを抱くのかもかもしれません。また、お正月といえば「絵馬」も欠かせません。この「絵馬」が神社に奉納されるのは、もともと馬が神様の使いとされていたことに由来します。願い事を馬にのせて届けるという習慣から、「願いを届ける存在」「福を呼ぶ動物」とされてきたそうです。さらに、勝利・出世・商売繁盛のシンボルという意味もあるそうです。馬は戦国時代、武士にとって勝利をもたらす存在でした。そのことから、「出世運」「勝負運」の象徴ともされていたそうです。縁起の良い言葉として、「馬九行九（うまくいく）」が知られていますが「物事がすべてうまく行くように」という語呂合わせで、年始のご挨拶にもなっているそうです。

特に今年は丙午（ひのえうま）で、太陽のような情熱と、馬の行動力が重なり、パワフルでエネルギーギッシュ、そして大きな飛躍の年と言われています。稲荷木小学校は、今年70周年を迎えます。大きな記念式典等は予定していませんが、まさに、稲荷木小学校の前途を祝している年だと感じます。そして、子供たちの飛躍の一年であることを、心より願っています。

私は、お正月の箱根駅伝を観るのが好きです。駅伝は、ただ速く走ることが目的ではありません。自分に任された区間を最後までやり抜くこと、苦しい場面でも次の仲間のために襷をつなぐこと、うまくいかない日があってもチームの一員として役割を果たすこと。こうした積み重ねが、ゴールへとつながります。

これは、子供たちの学校生活や学びの姿そのものです。毎日の授業、友達との話し合い、行事や係活動での経験は、一つ一つが次につながる「学びの襷」です。すぐに結果が見えなくても、努力は確実に自分や仲間の力となって受け継がれていきます。

午年のこの一年、子供たち一人一人が自分の役割を大切にしながら前に進み、仲間とともに成長していけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。本年も本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。・・・と言われるように、本当にあっという間に学年末を迎えることになります。3学期は、次の学年に向けて準備する学期です。新しい学年になって「さあ、今日から新学年だ。」と始めようとしてもいきなりすぐには心も行動も切り替わりません。準備の期間はやはり必要です。ですからこの3学期から少しずつ次の学年の準備をしていきます。

三学期学校経営方針

総まとめ・総仕上げ・高めあいの三学期に！

「まとめ」・・・この1年でできるようになったことは何か、伸びたことは何かを振り返り、成長した自分を見つける3学期といたします。どの子にも大きな成長があります。それぞれの成長を、自信につなげ、次のステップへ繋げていきます。

「高めあい」・・・自分だけでなく、友達や仲間と互いの良さや進歩を伝え合う3学期といたします。自分の良さや成長は意外と気づきにくいもの。だからこそ、伝え合いを通して高め合っていきます。



行事を
通して

学びを
通して

自信をつけて次の学年に！

「ありきたりなことこそしっかりほめる！」

ありきたりなことこそしっかりほめる！

→このことを大切にしたいと考えております。

そのためには、子供たちが何を思っているか、どのような努力をしているかに、しっかり目をむけていかなくてはならない！

→特別なことでなく、日常の中に成長の芽がたくさんあります。

遊びを
通して

学校はいつでも教育相談を受け付けています。小さな心配でもご相談ください。スクールカウンセラーの山田先生の来校日です。

〈1、2、3月の相談日〉

1月 6日（火）、1月27日（火）、2月10日（火）、
2月24日（火）、3月10日（火）

※相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。

◆ 1月ゆとりぎ開設日について

開設日：1月13日（火）1月16日（金）1月19日（月）

1月23日（金）1月26日（月）1月28日（水）

